なお、競争参加資格を有しない者で入札に参加しようとする者は、入札書提出期限までに下記に示す場所に資格審査申請書を提出し、競争参加資格が付与され、当該等級に該当する場合のみ入札に参加できる。

〒106―8401 東京都港区六本木６―11―１ 日本中央競馬会　六本木事務所　法務部契約室　ＴＥＬ03―3591―5251

⑷　本公告の日から開札日までの間に、本会から競争入札参加停止措置を受けている日が含まれていないこと。

3　入札書の提出場所等

⑴　入札書の提出場所、契約条項を示す場所、入札説明書の交付場所及び問い合わせ先

〒760―0076 香川県高松市田村町426―３ 日本中央競馬会　ウインズ高松　ＴＥＬ087―866―6300

⑵　入札説明書の交付方法　入札説明会の際、直接交付する。

⑶　入札説明会の日時及び場所　平成31年１月11日14時00分　上記⑴の住所内

⑷　入札、開札の日時及び場所　平成31年２月15日14時00分　上記⑴の住所内

4　その他

⑴　契約手続において使用する言語及び通貨　日本語及び日本国通貨

⑵　入札保証金及び契約保証金　免除

⑶　入札の無効　本公告に示した競争参加に必要な資格のない者の提示した入札書及び入札条件に違反した入札書は無効とする。また、落札者が落札決定から契約締結までの期間に競争入札参加停止措置を受けた場合は、本入札に関する一切を無効とする。

⑷　契約書作成の要否　要

⑸　落札者の決定方法　上記２の要件を満たした業者で、本会が作成した予定価格の範囲内で最低価格をもって有効な入札を行った者を落札者とする。

⑹　本入札に参加する者は予め「日本中央競馬会物品等入札心得」を熟覧し、承諾したうえで入札しなければならない。

5　Summary

⑴　Classification of the products to be procured : 53

⑵　Nature and Quantity of the services to be required : Transportation service for WINS Takamatsu by Chartered Bus.

⑶　Fulfillment period : From 23 March 2019 through 27 March 2020

⑷　Fulfillment place : WINS Takamatsu

⑸　Qualifications for the participation in the tendering procedures : A～D

⑹　Time limit of tender : By 14 : 00　15 February 2019

⑺　Contact point for the notice : Japan Racing Association WINS TAKAMATSU, 426―3　Tamura-cho　Takamatsu-City, Kagawa 760―0076 Japan TEL 087―866―6300

入札公告の訂正

次のとおり訂正します。

平成30年12月17日

西日本電信電話株式会社

松山病院長　新山　賢二

◎調達機関番号　126　◎所在地番号　38

○整理番号　西人経松病　第140号

1　掲載日　平成30年12月７日（号外政府調達第231号）

2　訂正内容　3⑶中、入札、開札の日時及び場所の「日時　平成30年２月１日10時」を「日時　平成31年２月１日10時」に訂正いたします。

入札公告（建設工事）

次のとおり一般競争入札に付します。

平成30年12月17日

（契約責任者）中日本高速道路株式会社

東京支社長　中井　俊雄

◎調達機関番号　418　◎所在地番号　13

1　工事概要

⑴　品目分類番号　41

⑵　工事名　東名高速道路（特定更新等）向田川橋他１橋鋼橋補強工事（電子入札（郵送入札）対象案件）

⑶　工事場所

東名高速道路

自）静岡県沼津市足高

至）静岡県静岡市清水区八坂

⑷　工事内容　本件は、東名高速道路　沼津ＩＣ～清水ＩＣ間に位置する橋梁（トラス橋）の向田川橋、根古屋橋において、疲労き裂補強、塗替塗装および耐震補強を行うものである。

⑸　工事概算数量

疲労き裂補強　２橋

橋梁耐震補強　２橋

支承取替　約70基

塗替塗装　約26,000㎡

詳細設計　１式

⑹　工期　契約締結日の翌日から1,110日間

⑺　使用する資機材

支承　約70基

⑻　本工事は、すべての入札参加者から単価表の提出を求める工事である。

⑼　本工事は、競争参加資格において「配置予定の技術者等」の配置基準を設けず、契約締結後の設置要件とする工事である。

⑽　本工事は、入札時に入札説明書の設計図書に参考として示した図面及び仕様書において、あらかじめ指定する範囲についての工事目的物、施工方法及び仮設設備計画に関する改善提案（以下「技術提案」という。）を記載した総合評価技術提案資料を求め、価格と価格以外の要素とを総合的に評価して落札者を決定する総合評価落札方式の適用工事である。

⑾　本工事は、資料の提出・入札を電子入札システム又は郵送で行う対象工事であり、当社ホームページに掲載の電子入札（郵送入札）運用マニュアルを適用する。なお、電子入札によりがたいものは、電子入札（郵送入札）運用マニュアルに基づき、契約責任者に紙入札方式参加届出書【電子入札（郵送入札）運用マニュアル　様式１】を提出して郵送による紙入札方式によることができる。

⑿　本工事の契約の締結は、電子契約による。ただし、外国の企業で日本国内における商業登記が未登記により電子証明書を取得できない場合はこの限りではない。（詳細は入札（見積）者に対する指示書を参照）

2　競争参加資格　当該工事に係る競争に参加する者に必要な資格を有する者は、次に掲げる条件をすべて満足し、かつ、東京支社長による当該工事に係る競争参加資格確認の結果、資格があると認められた者とする。

⑴　「中日本高速道路株式会社契約規則」（中日本高速道路株式会社規程第25号）第11条の規定に該当しない者であること。

⑵①　単体の場合　「平成29・30年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」のうち、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,100点以上の橋梁補修工事で格付けされ、かつ塗装工事の有資格者の両方を有している者（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,100点以上の橋梁補修工事で格付けされ、かつ塗装工事の有資格者であること。）であること。

②　特定建設工事共同企業体（甲型）を構成する場合　「平成29・30年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」のうち、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,100点以上の橋梁補修工事で格付けされ、かつ塗装工事の有資格者の両方を有している者２者で構成された共同企業体（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、手続開始の決定後、当社が別に定める手続きに基づく工事競争参加資格の再認定を受けていること。再認定を受けたものにあっては、当該再認定の際に、経営事項評価点数が1,100点以上の橋梁補修工事で格付けされ、かつ塗装工事の有資格者であること。）であること。なお、経常建設共同企業体、協業組合及び事業協同組合は、特定建設工事共同企業体の構成員となれないものとする。

③　特定建設工事共同企業体（乙型）を構成する場合　「平成29・30年度中日本高速道路株式会社工事競争参加有資格者」のうち、当該資格の認定の際に算定された経営事項評価点数が1,100点以上の橋梁補修工事で格付けされた者と塗装工事の有資格者の２者で構成された共同企業体（会社更生法（平成14年法律第154号）に基づき更生手続開始の申立てがなされている者又は民事再生法（平成11年法律第225号）に基づき再生手続開始の申立てがなされている者につい